導入事例

NTTコムウェアの次世代型ホスティングサービス「ComTransport」で、DDアプライアンスを採用

―データ保護、サービス復旧を迅速・確実に―

カスタムメイドの次世代型ホスティングサービス「ComTransport（コムトランスポート）」を提供するNTTコムウェア。データの完全保護にこだわるNTTコムウェアでは、データドメイン社の専用ストレージ「DDアプライアンス」を導入し、ディスクtoディスクのバックアップ／リカバリ環境を実現することで迅速・確実なデータ保護、サービス復旧を可能にしている。

カスタムメイドの次世代型ホスティングサービス「ComTransport」

「持たざる（使う）経営」へのシフトが加速する中、レンタルサーバサービス、いわゆるホスティングサービス市場が拡大している。数多くのサービス提供事業者が参入し、競争が過熱する中、NTTコムウェアでは、他社にはないカスタムメイドの次世代型ホスティングサービス「ComTransport」を提供し、ビジネスを拡大している。

「ComTransportの他社との一番の違いは、カスタムメイドを重視しているという点です。お客様の業務やニーズに合わせて、サーバやネットワーク機器などの設備や機能を柔軟に組み合わせ、ソリューションとしてご提供します。例えば、単にWebサーバをご提供するだけでなく、Webサーバ、DBサーバ、ファイアウォールをトータルでご提供するとか、メールであれば、スプールサーバを含めてご提供するといったように、お客様に最適なICT環境の実現を提案ベースで行っています。」（ComTransport担当テクニカルエンジニア　藤田武史氏）

ComTransportの特長として、ニーズに即した柔軟なカスタマイズに加え、安定した高品質なサービス提供をサポートする高機能サーバ群、24時間・365日の有人によるシステム監視体制[FSC24]、大地震に耐える万全の耐震構造・設備と強固なセキュリティ対策を施した高信頼データセンタがあげられる。

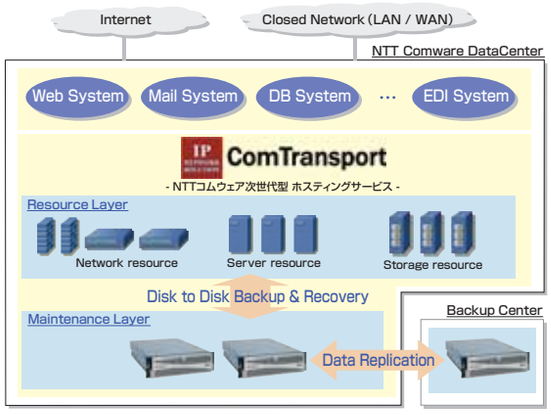
NTTコムウェア㈱ サービス事業本部
サービスプロバイダ部　ComTransport担当
（左）テクニカルエンジニア　**藤田 武史**氏
（右）テクニカルエンジニア　**木下 真吾**氏

NTTコムウェアならではの信頼性について、テクニカルエンジニアの木下真吾氏は、「NTTコムウェアは、常に安定したサービスを提供するNTT電話網のバックボーンとなる巨大システムを長年にわたり保守・運用してきたほか、プロバイダーの先駆者としていち早くインターネットの世界を切り拓いてきました。これらの実績を通して培ってきた豊富なスキルとノウハウを最大限活かしたのがComTransportです。高信頼かつ高付加価値のサービスは、幅広い業種・業界の数多くのお客様、特に高可用性をお求めになるお客様から高い評価を得ています。」と述べている。

データの完全保証に対する両社の想いが一致

ComTransportサービスでは、キャリアグレードのホスティングサービスという観点から、データ保護と迅速なサービス復旧に徹底的にこだわっている。そのこだわりがDAS（Direct Attached Storage）によるテープドライブへのバックアップから、ディスクtoディスクによるデータバックアップ／リカバリシステムへの変更につながった。

テープベースのバックアップ／リ



ComTransportにおけるディスクtoディスクによる
バックアップ／リカバリの概要

カバリシステムの弱点は、処理スピード、信頼性、管理の煩雑さだ。これに対し、ディスクベースのバックアップ・リカバリシステムは、サーバ内のデータを高速にバックアップし、万が一のサーバダウン時にも迅速にリカバリすることが可能である一方で、テープに比べコスト高という最大の弱点があった。

しかし、ディスクベース・システムの運用コストをテープと同水準にまで削減することを可能にしたのが、データ・プロテクション・ストレージの専業ベンダーとして驚異的な成長を続けるデータドメイン社だ。同社のデータドメイン・アプライアンスシリーズ（以下、DDアプライアンス）は、革新的なCOS（Capacity Optimization Storage：容量最適化ストレージ）技術による驚異的なデータ圧縮率（平均1/20）、データの完全保証技術、遠隔レプリケーション技術が最大の特長だ。

ComTransportサービスにおいては、RAID構成による耐障害性の向上に加え、データのバックアップ／リストアは、テープベースで行っていた。しかし、テープシステムに起因するサービス影響や運用に要する稼働の削減という課題を解決するためにディスクベース・システムの導入を検討。既存の環境を変えることなく、データのバックアップ／リストアを迅速・確実に行えるシステムとして、NAS（Network Attached Storage）型のDDアプライアンスを選択。事前検証によるデータ圧縮率の評価等を行い、昨年4月にDDシリーズ1台を導入し、現在は複数台の構成となっている。

「性能面・機能面での高い評価に加え、GBあたりの単価がテープ並みで、運用コストも大幅に削減できるという点が採用のポイントでしたが、何より決め手となったのは、私どものサービスコンセプトとデータドメイン社の製品コンセプトが、“データの完全保証”という点で一致したということでした。」（藤田武史氏）

DDアプライアンスの、ダブルパリティチェックサム、確実なディスクへの書込み、ファイルからのリードバック、元データとの比較といった一連のベリフィケーション機能が高く評価されている。

ComTransportのメニューとして、DDアプライアンスのレプリケーション機能を活用した、オフサイトでのバックアップサービスの提供も計画している。

他事業部のビジネスでも DDアプライアンスの活用が拡大

NTTコムウェア社内でのDDアプライアンスに対する評価は非常に高く、ComTransportでの採用を契機に、他事業部のビジネスでも活用が拡大している(ローエンドのDD410～ハイエンドのDD560までを採用)。このため、様々なデータの圧縮率のノウハウが蓄積されており、ストレージの容量設計がより簡易に行えるようになっている。

以上のように、DDアプライアンスの社内導入を積極的に進めるNTTコムウェアだが、今後の適用範囲の一層の拡大を想定、バックアップ専用だけではなくアーカイビング用途にも早急に対応するよう、ベンダーに正式な要望を上げている。なお、現在同社製品を取扱うCTCでは、データバックアップ検討中企業に対しDD社製品を積極的に展開している。

●お問い合せ先●

データドメイン㈱
E-mail：info.japan@datadomain.com
TEL：03-4360-5442
URL：http://www.datadomain.com

伊藤忠テクノソリューションズ㈱
テレコム企画開発部
E-mail：telbizmarcom@ctc-g.co.jp
TEL：03-6203-3457

NTTコムウェア㈱
ComTransportサービス担当
E-mail：tora@nttcom.ne.jp
URL：http://www.nttcom.co.jp/comtra/